

再生医療オープンイノベーションセミナー2023

～ iPS細胞の実用化に向けて ～

再生医療分野は、臨床研究が数多く進展し、再生医療等製品の承認数が増えるなど、これまで治療困難とされた疾患に対しても治癒の可能性が広がりつつあります。また、再生医療の技術を用いて創薬への応用も期待されており、iPS細胞による疾患モデルを活用した新薬開発や、既存薬から効果のある薬を見出すドラッグ・リポジショニングも活発に行われています。再生医療の実現加速化に向けては、細胞培養や輸送等のサプライチェーンの効率化が求められており、再生医療に関わる分野全体としてオープンイノベーションの必要性も高まっています。

再生医療の実用化をより一層進めるためには、民間企業の再生医療分野への更なる参画が必須と考えられています。そこで昨年度に引き続き本セミナーでは、世界最先端の研究機関としてiPS細胞の実用化に取り組む公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団での取組状況や研究内容、事業化に向けた課題やオープンイノベーションに対する期待等についてニーズとともにご紹介いただくとともにフリーディスカッション・見学会を開催することで事業者等との連携を促進し、再生医療の実用化の加速を図ります。

概要

日 時 / 令和 5 年 12 月 8 日 (金) 第一部 13:30～ 15:20 (13:00～ 開場)
第二部 15:35～ 16:35

場 所 / 京都市産業技術研究所 2 階ホール

(京都市下京区中堂寺栗田町91 京都リサーチパーク9号館南棟)

(アクセス)【電車】JR嵯峨野線「丹波口」駅 西へ徒歩約10分

【バス】「市立病院前」東へ徒歩約5分

「京都リサーチパーク前」西へ徒歩約5分

「西大路五条」東へ徒歩約10分



会場アクセス
(2次元コード)

定 員 / 第一部：セミナー100名

第二部：フリーディスカッション&京都バイオ計測センター見学会20名

※ 第一部、二部とも先着順、要事前申込。定員を超えた場合は主催側で調整することがあります。

対 象 / iPS細胞の実用化ニーズ、共同研究テーマに関心のある事業者 等

参加費 / 無料

開催形式 / 対面形式のみ（オンライン配信は行いません。）

申込方法

WEBサイト（以下URL又は右記2次元コード）よりお申込みください
<https://www.astem.or.jp/entre/startup/koi02>



申込フォーム
(2次元コード)

- 主催 / 近畿経済産業局「関西再生医療産業コンソーシアム(KRIC)」、公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団(CiRA_F)、京都市、公益財団法人京都高度技術研究所(ASTEM)、地方独立行政法人京都市産業技術研究所
- 協力 / 公益財団法人新産業創造研究機構(NIRO)、バイオコミュニティ関西(BioCK)

第1部

■ 13:30 開会挨拶

近畿経済産業局 バイオ・医療機器技術振興課長 小谷 純二

■ 13:35 京都大学iPS細胞研究財団（CiRA_F）のご紹介

公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団 広報グループ 和田 依美里

■ 13:50 my iPS®プロジェクト（自家iPS細胞を用いた再生医療）の概要と課題

公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団 研究開発センター センター長 塚原 正義

■ 14:50 京都市産業技術研究所（京都バイオ計測センター）の取組

地方独立行政法人京都市産業技術研究所 理事 山本 佳宏

■ 15:00 近畿経済産業局の取組

近畿経済産業局 バイオ・医療機器技術振興課 係長 木下 晶由美

■ 15:10 京都市の取組

京都市産業観光局 産業イノベーション推進室 ライフ・グリーン産業振興課長 藤本 清敏

■ 15:15 閉会挨拶

地方独立行政法人京都市産業技術研究所 理事長 兼

公益財団法人京都高度技術研究所 理事長 西本 清一

第2部 （事前申込者のみ）

■ 15:35 フリーディスカッション&京都バイオ計測センター見学会

実用化ニーズ（共同研究テーマ）

- キーワード：細胞製造、自動化、閉鎖型容器、非破壊検査、DX化、教育、臨床応用
- 閉鎖型培養装置：数mLの血液からiPS細胞の樹立・拡大培養・分化誘導・分注などを閉鎖型の装置内で実施可能な装置開発（装置を構成する温冷装置・微量送液技術・攪拌装置・無菌コネクタなどの要素技術）
- 閉鎖型容器：プラスチック容器、バック、チューブの加工、プラズマ処理、滅菌
- iPS細胞の作製：血液採取バック、PBMC分離、ウイルスベクターの凍結乾燥保管
- iPS細胞・分化細胞の遺伝子改変：ウイルスベクター製造・遺伝子導入技術
- iPS細胞・分化細胞の選抜：細胞表面マーカー検出用分子（ScFv、VHHなど）
- 培地・足場材などの原材料：ペプチド・安定化RNAの製造、長鎖一本鎖DNAの化学合成
- 細胞品質の評価：迅速・非破壊検査（無菌・ウイルス試験、血液検査、AI画像解析、細胞機能解析）
- 製造のオンラインモニタリング：培地分析、無菌試験、粒度分布測定、三次元細胞観察
- 試薬・資材の電子管理：電子記録書と連動したバーコードリーダー
- 人材育成：再生医療分野における人材の教育・育成・発掘、ナレッジマネジメント

お問合せ

- 公益財団法人京都高度技術研究所 地域産業活性化本部 人材育成支援部
TEL:075-315-3708 E-mail:info-startup@astem.or.jp